

インターンシップ

7月26日・27日、2年生(普通科)32名が、14箇所の実習先に分かれて職場体験実習を行いました。大変暑い2日間で、体調等心配でしたが、全員元気で無事に実習を終えました。



実習先の担当者の方々から、「礼儀正しく理解力がある。忍耐強く集中力もあり明朗である」等の評価をいただいております。受け入れてくださった事業所のみなさま、ありがとうございました。

農業クラブの活動

日本学校農業クラブ連盟中国ブロック連盟大会が8月8日・9日と島根県松江市で行われました。本校から、意見発表に区分「食料・生産」に2A安友達哉君が、区分「環境」に2A桑山修一君が、区分「文化・生活」に3A大石あす香さんが出場しました。大変接戦になり3人とも僅差で優秀賞になりました。

また、プロジェクト発表大会も行われ、区分「食料・生産」に3A岡田理沙さん他3名が、区分「環境」3A岡愛貴君他3名が、区分「文化・生活」3A河上さくらさん、横山晴美さん、大石あす香さん、柴迫湧大君、高木翔君が出場した区分「文化・生活」は最優秀賞を取り、全国大会に出場します。

フラワーアレンジ県大会

日本学校農業クラブ広島県大会フラワーアレンジメント競技会が、8月23日世羅高校で行われました。本校からは3名が出場し、それぞれ「ツル〜平和への想い」「躍動」「星に願いを。」といったテーマにあわせて自分のイメージをふくらませ作品を仕上げました。2A佐々木知代さんが優秀賞、3A杉迫奈実さんが最優秀賞を取って杉迫さんは全国大会に出場します。



平成24年度上半期芥川賞・直木賞受賞作が決まりました!

今年の上半期直木賞・芥川賞受賞作が決まりました!
今回は直木賞ノミネートが5作品(受賞作1作)、芥川賞ノミネートが5作品(受賞作1作品)でした。

直木賞

鍵のない夢を見る

つじむら みづき
辻村 深月 / 著

他ノミネート作品

もういちど生まれる
楽園のカンヴァス
新月譚
盤上の夜

あさひ 朝井リョウ / 著
ほらだ 原田マハ / 著
めくい とくろう 貫井徳郎 / 著
みやうちゆうすけ 宮内悠介 / 著

芥川賞

冥土めぐり

かしまだ まき
鹿島田 真希 / 著

他ノミネート作品

ひっ
河童日記
短篇五芒星
ギッチョン

いぬい あきと 戌井昭人 / 著
すずき よしのり 鈴木善徳 / 著
まいじょう たろう 舞城王太郎 / 著
やましたすみと 山下澄人 / 著

現在シルトピアカレッジ図書館では、平成24年度上半期直木賞受賞作と候補作、芥川賞受賞作を蔵書として貸出しております。

前回以前の直木賞・芥川賞受賞作なども蔵書としてありますので、この機会に是非読んでみてはいかがでしょうか?

シルトピアカレッジ図書館だよりをご存じですか?

図書館の特別展示のご案内や新着図書情報などを掲載した図書館だよりをほぼ一月に1回、発行しています。図書館はもちろん各公民館、支所でも配布していますのでぜひ活用ください。



2012 10 October

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	*	*	*

● 休館日 ● 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

と き 第1・3(土) ひる2時~
と ころ シルトピアカレッジ
図書館内児童図書コーナー
おはなしする人
絵本の会「ゆきんこ」

<日程・場所> ※時間：午後1時30分~3時

年月日	会場	講師
平成24年 9月24日(月)	油木コミュニティセンター	苅部
10月24日(水)	小島交流会館	井堂
11月29日(木)	油木コミュニティセンター	井堂
12月19日(水)	小島交流会館	井堂
平成25年 1月24日(木)	油木コミュニティセンター	滝宮
2月28日(木)	小島交流会館	滝宮
3月26日(火)	油木コミュニティセンター	苅部

<講師の紹介>

ウォーキングは運動の基本

スポーツセラピーウェル
健康運動指導士 井堂 倫也さん

腰・膝に痛みがあっても大丈夫 効果的な体の動かし方

神石高原町立病院
理学療法士 滝宮 大地さん

楽しく手軽にできる運動 思わず笑顔になれます

オフィスプロスタジオ
健康運動実践指導者 苅部美千代さん

<持参物>

飲み物、タオル、体育館シューズ
※申し込みは不要です。
動きやすい服装でおいでください。

保健福祉センターだより

運動のひろば

心も体も健康に!

身近なお友達と楽しく体を動かしてみませんか?

4月から月1回、運動教室「運動のひろば」を開催しています。3人の専門の先生から、自分に合った運動の仕方を教えてもらえます。運動を日常生活に取り入れるきっかけづくりとして、ぜひご参加ください。

お問い合わせ
保健課
☎89-3366

えいこの通信

特集 知ってからやる獣害対策(1)

広島県鳥獣被害対策スペシャリスト
(独)農業・食品産業技術総合研究機構
近畿中国四国農業研究センター専門員
井上 雅央

知らなかりや逆効果

獣害は住民の皆さんや行政の担当者がほんの少し勉強するだけで、解消できます。しかし、被害が起きてから腹立ち紛れ、思いつきの方法でやってしまえば、被害防止どころか、火に油、逆効果の対策となりかねません。

例えば電柵の線、知らずに地面からの高さをいい加減に張ってしまえば電柵でなくただのヒモです。もし、地面からの高さが30センチだと、最初からおでこに触れてしまいますから平気でそのまま潜り抜けます。それどころか、電柵の線をくぐって餌にありついたらイノシシは、電柵さえ探せば餌が食べるといいう学習を

